

地域公共交通の制度財源検討会（第17回）

開催（ハイブリッド方式）のお知らせ

2007年の地域公共交通活性化再生法成立後、また、交通政策基本法制定(2013)から相当経過しています。しかしながら、地域の公共交通は充実するどころか衰退が問題となっています。加えて、交通分野の解決を議論するのみならず、人口減少や新技術の台頭、さらにはCOVID-19のような感染症問題をも見据えた新たな方策を考えなくてはならないようになりました。

本検討会では、地方都市や大都市圏縁辺部の地域公共交通サービスに焦点を当て、民間の自由競争と独立採算を基本とする日本の常識(世界の非常識)を制度的に見直すことを目標にして議論を深めることが必要と考え、2019年3月より、これまで16回の議論を重ねてきました。

2020年初頭からは、COVID-19の流行という予想外の事態が生じ、従来からの公共交通の利用者数減少に加えて「新しい生活様式」の定着が移動の減少につながるといった深刻な影響をもたらし、事業者が経営破綻の危機にさらされるという事態に至り、結果として住民の足がなくなるという「交通崩壊」の危機となることを多くの専門家、関係者が危惧しています。これについて補正予算措置などの当面の対策は取られていますが、図らずも公共交通の経営問題と公益性とのあるべき関連という基本的な課題が指摘されることとなっています。この課題は、本検討会の論点、目標と大きな関連があると考えます。

そこで第17回では、持続可能性・低炭素都市など幅広い観点から地域公共交通に関する政策を提言し、地域交通の現場改善にも実践的に取り組まれておられる名古屋大学大学院教授 加藤博和氏から、「どうすれば地域公共交通にお金を出していただけるのか?～自分たちが変わらなければとても請求できない～」というタイトルでオンライン開催によりお話を伺うこととし、引き続き検討会にご参加の皆様と意見交換を行うことといたしました。

コロナ対応で依然として不安な毎日ではありますが、皆様には、引き続き「制度財源検討会」に奮ってご参加をお願いしたいと思います。

NPO 法人 エコエネルギーによる地域交通システム推進協会(AREEV)理事長
人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場)代表幹事
竹内 佑一

- 制度財源検討会 第17回
- 日時 2022年4月9日(土) 13:00 ~
- 方法 オンライン(Zoom)および会場参加によるハイブリッド開催
会場: 関西大学東京センター(東京駅八重洲北口)
<https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>
- 講師 加藤 博和 氏
名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター 教授
題目 「どうすれば地域公共交通にお金を出していただけるのか?」
～自分たちが変わらなければとても請求できない～」
- 参加費 無料
- お申込み イベント受付ツール「イベントレジスト」経由でお申し込み願います。
⇒ <https://eventregist.com/e/SwHMBKndITeC>
なお、初めてご利用になる場合は、予め利用登録が必要となります。
お申し込みいただいた方には後日、当日使用するURL等をお伝えします。
会場での参加を希望される方は、上記に加え yasashii.transport@gmail.com 宛にその旨をお知らせ願います。
- 問合せ先 人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場)
⇒ yasashii.transport@gmail.com 小田部(コタベ)

(参考 開催経過)

- 第1回 2019年3月22日「地域公共交通の制度改革の方向～欧州から学べる事学べない事」
関西大学教授 宇都宮浄人氏
- 第2回 2019年4月26日「地域公共交通イノベーションの課題」
国土交通省総合政策局公共交通部交通計画課長 蔵持 京治 氏
- 第3回 2019年6月24日「路線バス事業の持続可能性の確保に向けて」
(株)みちのりホールディングス代表取締役 CEO 松本 順 氏
- 第4回 2019年8月2日「水戸地域公共交通網の動向と路線バス再編の課題」
水戸市市長公室交通政策課長 須藤 文彦 氏
- 第5回 2019年10月25日「広島市における公共交通再編の取組と今後の課題」
広島電鉄株式会社取締役交通政策本部長兼人材管理本部長 仮井 康裕 氏
- 第6回 2019年11月22日「四国の公共交通ネットワークの持続に向けて」
四国旅客鉄道株式会社取締役総合企画本部副部長 長戸 正二 氏
- 第7回 2019年12月19日「都市政策に適う公共交通の官民分担型上下分離の考え方と可能性」
富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科教授 金山 洋一 氏
- 第8回 2020年2月10日「課税自主権活用の可能性と持続可能な都市交通経営」
京都府立大学公共政策学部 教授 川勝 健志 氏
- 第9回 2020年8月29日「コロナ対応を通して見る欧州の公共交通運営制度」
ウーン工科大学交通研究所 研究員 柴山 多佳児 氏
- 第10回 2020年10月31日「これからの公共交通政策:鉄道政策を中心に」
神戸大学名誉教授 正司 健一 氏
- 第11回 2021年2月27日「コロナ禍下における新しい都市交通の展望—フランスにおける上下分離と社会運賃」
ビジネスコンサルタント ヴァンソン藤井由美 氏
- 第12回 2021年3月27日「これからの公共交通政策:鉄道政策を中心に」
九州産交バス株式会社共同経営準備推進室 今釜 卓哉 氏
- 第13回 2021年5月15日「コロナ禍で存続が危ぶまれる地方交通の抜本的救済策について—官民の役割分担から—」
両備ホールディングス株式会社 代表取締役会長 小嶋 光信 氏
- 第14回 2021年7月3日「IT データが導く新しい地域公共交通の姿を考える」
東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシアル ICT 研究センター准教授 伊藤 昌毅 氏
- 第15回 2021年9月4日「地域公共交通の社会的インパクトから見た地域公共交通計画の作成と運用の重要性」
復建調査設計株式会社東京支社第二技術部社会基盤計画課
広島大学大学院先進理工系科学研究科 特任助教 吉野 大介 氏
- 第16回 2021年11月12日「地方都市再生を交通から考える～なぜ小山市はバスに力を入れるのか～」
栃木県小山市都市整備部 技監 浅見 知秀 氏